

監査報告書

2017（平成29）年5月24日

社会福祉法人

「ゼノ」少年牧場 理事会 様
評議員会 様

監事 佐藤 多恵子

監事 安達 俊輔

我々は、社会福祉法人「ゼノ」少年牧場の平成28年4月1日から平成29年3月31日までの会計年度に関して、理事の業務執行の状況並びに社会福祉法人「ゼノ」少年牧場法人本部拠点区分ほか、19拠点区分の財産の状況について監査した。

監査の結果、理事の業務執行並びに社会福祉法人「ゼノ」少年牧場 法人本部サービス区分および「ゼノ」やまびこ学園児童部 障害児入所施設サービス区分ほか、77 サービス区分会計（20拠点）の決算報告書並びに事業報告書は良好にして適正であった。

財産等の状況の監査日 2017（平成29）年5月23日（火）～24日（水）

意見は別紙の通りである。

監査に際しての帳簿類、資料および意見等の聞き取りについては、別紙一覧の通りである。

【聞き取り内容】

1. 法人本部拠点区分における繰越金について
2. 入所児・者の利用状況について
3. 職員配置について
4. 財産の状況について
5. 未収金・未払金の状況について
6. 計上資金借入について
7. 減価償却および固定資産台帳の整備について
8. 就労支援事業会計基準導入に伴う会計処理の状況について
9. 新会計基準導入に伴う会計処理の状況について
10. 社会福祉充実残額について

【 監査時において提出された帳簿類・資料 】

No	拠点区分	サービス区分
1		法人本部
2	社会福祉法人「ゼノ」少年牧場 法人本部 拠点区分	法人事務局
3		社会貢献事業
4		障害児入所施設
5	「ゼノ」やまびこ学園 児童部 拠点区分	児童部短期入所事業
6		児童部日中一時支援事業
7	放課後等児童デイサービスセンターふくふく 拠点区分	放課後児童デイサービスセンターふくふく
8		「ゼノ」こども広場まつなが
9		成人部施設入所支援事業
10		成人部主たる生活介護事業
11	「ゼノ」やまびこ学園 成人部 拠点区分	成人部従たる生活介護事業
12		成人部短期入所事業
13		成人部日中一時支援事業
14		なごみの家施設入所支援事業
15	「ゼノ」なごみの家 拠点区分	なごみの家生活介護事業
16		なごみの家短期入所事業
17		なごみの家日中一時支援事業
18		Home白雲
19		第3ホーム
20		Home虹
21		第1ホーム
22		第6ホーム
23		ホームひだまり
24		Home青雲
25		あじさいホーム
26	「ゼノ」Home青雲 拠点区分	Home大地
27		Home太陽
28		青雲短期入所事業
29		Homeおおぞら
30		Home銀河
31		Homeジュピター
32		Homeらん
33		第2ホーム
34		わこうどホーム
35		さくらホーム
36		Home未来
37		Home輝
38	「ゼノ」Home未来 拠点区分	Home絆
39		Home絆結
40		Home夢

41	生活支援センターほほえみ 拠点区分	ほほえみ居宅介護事業
42		ほほえみ移動支援事業
43		ほほえみ日中一時支援事業
44		ほほえみ行動援護事業
45		ほほえみ短期入所事業
46		ほほえみ重度訪問介護事業
47	相談支援事業所「ゼノ」からっと	相談支援事業所「ゼノ」からっと
48	ゆめの木・わかば 拠点区分	わかば生活介護事業
49		わかば就労移行支援事業
50		わかば就労継続支援事業B型
51		わかば日中一時支援事業
52	JOBプラスはんど 拠点区分	はんど生活介護支援事業
53		はんど就労継続支援事業B型
54	あかつき 拠点区分	あかつき生活介護事業
55		あかつき就労移行支援事業
56		あかつき就労継続支援事業B型
57		あかつき日中一時支援事業
58	ゆめサポート・バク 拠点区分	バク生活介護事業
59		バク就労移行支援事業
60		バク就労継続支援事業B型
61	相談支援事業所ほっぷ	相談支援事業所ほっぷ
62		ひなた居宅介護事業
63		ひなた行動援護事業
64		ひなら重度訪問介護事業
65	「ゼノ」かんなべの杜 拠点区分	ホームそよかぜ
66		ホームせせらぎ
67		ホームこもれび
68		ホームたびあ
69		ホームゆの
70		ホームひまわり
71	「ゼノ」こぼと園 拠点区分	こぼと児童発達支援センター
72		こぼと相談支援事業
73		児童発達支援事業第2こぼと園
74	認定こども園ゆめな 拠点区分	認定こども園ゆめな
75		ゆめな学童園
76	松永東保育所 拠点区分	松永東保育所
77		子育て支援拠点事業
78	「ゼノ」診療所 拠点区分	「ゼノ」診療所
79	太陽光発電売電事業 拠点区分	太陽光発電売電事業

にかかる決算書(貸借対照表・収支計算書・財産目録)及び収支伝票、金銭、預金出納簿、総勘定元帳、月次試算表、残高証明書等証票書類。

監 査 意 見

2017（平成 29）年 5 月 23 日、24 日の午前 9 時 30 分から、「ゼノ」やまびこ学園児童部棟 2 階大ホールにおいて、「ゼノ」少年牧場法人本部拠点区分ほか、19 拠点区分（全 79 サービス区分）の会計監査並びに事業監査を実施したが、意見は次の通りである。

1) 会計監査

別紙のとおり

2) 事業監査

別紙のとおり

平成 28 年度会計監査報告

平成 29 年 5 月 23、24 日の両日、みだしについて法人本部理事長はじめ各経理担当者より計算関係書類に基づき、チェックリストに合わせ聴き取り等で会計監査を行いました。そのうえで以下の意見を申し述べます。

- ① あかつきにおいて、売掛金残高がある取引先が破産手続き開始の決定を受けたことに伴う経理処理で、全額費用に計上していた。貸倒処理については、社会福祉法人会計基準には特に規定はないが、法人税法、消費税法等から考えて、今期で処理するべきではないと考えられる。

額の多寡に関わらず、特別な取引が発生したときは、発生時点で法人本部もしくは税理士に相談すること。

- ② バクにおいて、開設時に寄附を受けた土地を資産計上及び基本金の組入れをしていなかった。当時の事情もあると思われるが、基本財産は、公益法人存立の基礎となるものであるから、十分注意すること。早急に福山市役所で固定資産課税台帳（名寄帳）の写しを取り、確認すること。

また、今後は、このような計上漏れを防ぐ観点から、各拠点区分において、数年に一度は固定資産課税台帳（名寄帳）の写しを取り、基本財産等のチェックを行うこと。

- ③ 全体を通して、帳簿、計算関係書類のフォーマット標準化、未使用の通帳の解約等、前期指摘したことは随分と改善されている。しかし、若干、標準化できていない部分が散見されるため、勉強会等を通じて統一的な処理を進めてもらいたい。

平成 29 年 6 月 3 日

監事 安 達 俊 輔

平成 28 年度業務監査報告

平成 29 年 5 月 23、24 日の両日、みだしについて法人本部理事長はじめ各事業所管理者より事業報告書（案）にもとづき業務報告及び所感等を、チェックリストに合わせながら聴き取りをしました。

すべての事業所・施設において、当初の事業計画に従って適正に事業（業務）が執行されたものと確認し、ご報告をいたします。

本年度より、法人制度改革で新しい組織での出発となったわけですが、前年度よりその対応に理事長はじめ多くの関係職員の皆さんが全力で当たられたことが伺われました。

理事長の大きな夢、想いである人材確保、育成、財政の健全化、施設の充実等々、法人の健全運営に求められる諸々が充実へと進んでいることがみえてきましたことに改めて敬意をしめすものです。

この何年か、年度末の業務ではあるが、私自身今年度は今までにない充実感で業務を進めることが出来たように認めました。

例年のことではありますが、2 日間にわたる長時間、終始理事長、事務局長が同席され、職員と我々に対し気遣いをいただいたことは、ひとえに法人、ひいては利用者の方々へ想いをかけておられることの現れと感謝の念を禁じえなかった。

また、お忙しいなか、私の思いでご無理をお願いし何か所かの施設を案内していただきました。新しい施設の場所、建物の確認、利用者の方の懐かしい顔に出会うことが出来ました。

併せご報告申しあげ、業務監査の所見を申し述べました。

平成 29 年 6 月 3 日

監事 佐藤多恵子